

第97期 業務報告書

令和4年4月1日～令和5年3月31日



気仙沼信用金庫

基本方針・経営方針・庶務の概要・ 預金・貸出金・自己資本比率

《基本方針》

当気仙沼信用金庫は、地元中小企業並びに地域住民のための金融機関として「地元を育て地元で伸びる」をモットーに産業経済振興のため金融の円滑化を図り、貯蓄の増強に資し、以って社会的使命の達成を期する。

《経営方針》

1. 公共性をよく認識し、誠実、親切、迅速を旨として会員の期待に応える。
2. 顧客と地域の繁栄のため最善の奉仕を尽くし、頼りにされる金庫にする。
3. リスク管理の徹底にて、資産の健全性に努め、盤石なる経営体制を構築する。
4. 清廉、敬愛、勤勉を旨とし、活力ある明るく楽しい職場作りに専念する。

《庶務の概要》

「総代会」

令和4年 6月22日 第96期通常総代会を開催し下記議案を付議、いずれも原案通り承認されました。

〈報告事項〉

第96期業務報告、貸借対照表及び損益計算書報告の件

〈決議事項〉

第1号議案 剰余金処分案承認の件

第2号議案 定款の一部変更の件

第3号議案 会員除名の件

第4号議案 理事8名選任の件

第5号議案 監事3名選任の件

第6号議案 退任理事に対し退職慰労金贈呈の件

第7号議案 退任監事に対し退職慰労金贈呈の件

「登記事項」

令和4年 4月12日 出資総口数及び出資総額の変更登記を行いました。

令和4年 6月30日 役員に関する事項の変更登記を行いました。

預金・貸出金・自己資本比率の推移

単位：百万円、%

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
預金残高	132,287	127,763	127,686
貸出金残高	50,784	50,227	51,154
自己資本比率	30.48	30.02	29.47

☆自己資本比率は、国内基準の4%を大きく上回る29.47%となっており、高い水準を維持しております。

ごあいさつ



気仙沼信用金庫第97期の業務報告にあたり、会員皆様方の日頃からのご愛顧に衷心より厚く御礼申し上げます。

さて、令和4年度を振り返りますと、国内経済は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつある一方で、世界的なエネルギー・資源価格の高騰や、欧米各国の金融引き締め等による世界的な景気後退懸念のほか、金融市場では金利や為替リスクの顕在化など大きな変化を感じた年でありました。

また、当地域においては、基幹産業である漁業では、昨年から一転してカツオの不漁や、サンマ・秋サケなどの記録的な不漁の継続など水産加工業のみならず、関連産業をはじめ地域全体の先行へ不安を残す形となりました。その一方で、2021年12月に全線開通した三陸沿岸道路の効果のほか、「ウィズコロナ」の浸透と行動制限の緩和により、気仙沼市の観光入込数が前年を上回るなど明るい兆しも見えた一年でありました。

そのような中、当金庫運営におきましては、これまでの東日本大震災からの復興および創生推進はもちろんのこと、ポストコロナを見据えた取組の推進等を掲げ、金融円滑化や事業者の本業支援など役職員一丸となって取り組んで参りました。

令和4年度の当金庫の業績でございますが、預金残高は、昨年度に比べて若干減少致しましたが、法人預金の積極推進等により計画目標の1,270億円を6億円上回る1,276億円を計上、また貸出金残高は積極的な資金繰り支援により、前期を9億円ほど上回る511億円の実績を計上することが出来ました。

損益状況では、低金利環境が継続する中、貸出や余資運用面での収益増強が難しい局面ではありましたが、貸出金の積極的な推進と安全性に考慮しつつ効率的な余資運用に努めたことで、最終利益では、1.7億円を計上することが出来ました。

なお、金融機関の健全性を示す自己資本比率は、国内基準の4%を大きく上回る29.47%となり、盤石な経営基盤を維持しております。

国内での金融機関を取り巻く経営環境は、今後も厳しさを増すものと思われまます。またその中において当金庫の営業環境につきましても、人口減少による地域経済の縮減懸念をはじめ課題が山積しておりますが、これまで以上に金融仲介機能の発揮やSDGsの取組などを実践していくことで、地域の持続的発展に役職員一丸となって貢献してまいり所存ですので、会員の皆様方には、なお一層のご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員皆様方のご健勝での益々のご活躍とご隆盛を心よりお祈り申し上げます、ごあいさつと致します。

令和5年6月

気仙沼信用金庫

理事長 小山 栄太郎

第97期 貸借対照表〔令和5年3月31日現在〕

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	百万円	(負債の部)	百万円
現 金	1,430	預 金 積 金	127,686
預 け 金	58,973	当 座 預 金	1,316
買入金銭債権	509	普 通 預 金	72,362
金 銭 の 信 託	-	貯 蓄 預 金	222
有 価 証 券	53,991	通 知 預 金	-
国 債	1,182	定 期 預 金	51,023
地 方 債	1,885	定 期 積 金	2,298
社 債	28,806	そ の 他 の 預 金	463
株 式	14	借 用 金	18,548
その他の証券	22,103	借 入 金	4,548
貸 出 金	51,154	当 座 借 越	14,000
割 引 手 形	27	そ の 他 負 債	175
手 形 貸 付	4,801	未 決 済 為 替 借	19
証 書 貸 付	42,003	未 払 費 用	40
当 座 貸 越	4,320	給 付 補 填 備 金	0
そ の 他 資 産	890	未 払 法 人 税 等	54
未 決 済 為 替 貸	27	前 受 収 益	32
信 金 中 金 出 資 金	585	払 戻 未 済 金	1
前 払 費 用	31	そ の 他 の 負 債	26
未 収 収 益	197	賞 与 引 当 金	24
そ の 他 の 資 産	48	退 職 給 付 引 当 金	380
有 形 固 定 資 産	1,169	役 員 退 職 慰 勞 引 当 金	85
建 物	674	偶 発 損 失 引 当 金	57
土 地	361	繰 延 税 金 負 債	-
建 設 仮 勘 定	-	債 務 保 証	10
そ の 他 の 有 形 固 定 資 産	132	負 債 の 部 合 計	146,970
無 形 固 定 資 産	12	(純資産の部)	
ソ フ ト ウ ェ ア	8	出 資 金	7,827
そ の 他 の 無 形 固 定 資 産	3	普 通 出 資 金	327
繰 延 税 金 資 産	64	優 先 出 資 金	7,500
債 務 保 証 見 返	10	そ の 他 の 出 資 金	-
貸 倒 引 当 金	△ 1,622	資 本 剰 余 金	7,500
(うち個別貸倒引当金)	(△ 1,341)	資 本 準 備 金	7,500
		利 益 剰 余 金	5,768
		利 益 準 備 金	791
		そ の 他 利 益 剰 余 金	4,977
		特 別 積 立 金	4,457
		当 期 未 処 分 剰 余 金	520
		処 分 未 済 持 分	△ 0
		会 員 勘 定 合 計	21,096
		そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	△ 1,481
		評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	△ 1,481
		純 資 産 の 部 合 計	19,614
資 産 の 部 合 計	166,584	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	166,584

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第97期 損益計算書

令和4年4月 1日から
令和5年3月31日まで

科 目		金 額	金 額
		千円	千円
経 資	常 運	1,497,104	1,654,192
貸 預	出 金	784,093	
有 そ	け 証	65,170	
役 受	の 他	584,488	
そ	取 引	63,351	
そ	の 他	132,891	
外 国	の 通	52,077	
国 債	等 債	80,813	
債 債	の 債	6,624	
の 債	の 債	-	
倒 却	の 債	-	
式 の 他	等 債	96	
の 他	の 債	6,527	
常 金	の 債	17,573	
調 達	の 債	-	
費 達	の 債	260	
利 金	等 債	-	
繰 上	の 債	-	
入 息	の 債	17,313	
息 用	の 債	14,348	1,366,446
料 用	の 債	12,997	
損 損	の 債	225	
損 損	の 債	49	
却 却	の 債	1,075	
償 償	の 債	71,179	
費 費	の 債	5,285	
用 用	の 債	65,894	
損 損	の 債	26,516	
損 損	の 債	-	
却 却	の 債	-	
償 償	の 債	237	
費 費	の 債	26,279	
用 用	の 債	1,194,629	
額 額	の 債	742,632	
却 却	の 債	441,564	
却 却	の 債	10,433	
却 却	の 債	59,772	
却 却	の 債	56,986	
却 却	の 債	-	
却 却	の 債	99	
却 却	の 債	2,686	
却 却	の 債	-	287,746
却 却	の 債	-	-
却 却	の 債	-	28,515
却 却	の 債	17,487	
却 却	の 債	-	
却 却	の 債	11,028	
却 却	の 債	-	
却 却	の 債	75,784	259,230
却 却	の 債	-	
却 却	の 債	4,000	
却 却	の 債	-	79,784
却 却	の 債	-	179,446
却 却	の 債	-	340,622
却 却	の 債	-	520,068

(注) 1. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。
2. 出資1口当たり当期純利益額 27円48銭

第97期 剰余金処分・役員・監査報告

第97期 剰余金処分

(自 令和4年4月1日)
至 令和5年3月31日)

科 目	金 額
当期末処分剰余金	520,068,512 円
積立金取崩額	—
特別積立金取崩額	—

これを下記の通り処分致します。

剰余金処分数額	176,003,335
利益準備金	18,000,000
普通出資に対する配当金	(年2.00%) 6,503,335
優先出資に対する配当金	(年0.01%) 1,500,000
特別積立金	150,000,000
繰越金(当期末残高)	344,065,177

以上の通りであります。

令和5年6月23日

気仙沼信用金庫

理事長 小山 栄太郎
専務理事 芳賀 哲也
常務理事 井手 治典
常務理事 三浦 善弘
常勤理事 加藤 将一
理 事 千田 満穂
理 事 佐藤 亮輔
理 事 森 田 潔

以上、監査の結果正確適法であることを認証いたします。

常勤監事 熊谷 浩寿
監 事 高橋 台藏
監 事 生駒 利夫

なお、公認会計士後藤元一事務所による監査の結果、適法と認められております。

気仙沼信用金庫 役員一覧

理事長	小 山	栄太郎	
専務理事	芳 賀	哲 也	
常務理事	三 浦	善 弘	
常勤理事	加 藤	將 一	
常勤理事	藤 田	洋 平	(新任)
理 事	佐 藤	亮 輔	
理 事	森 田		潔
理 事	清 水	敏 也	(新任)
常勤監事	熊 谷	浩 寿	
監 事	高 橋	台 藏	
監 事	生 駒	利 夫	

営業店店長一覧

本 店	小野寺	廣 隆	
鹿折支店	佐 藤	秀 徳	
内の脇支店	小 山	幸 司	
津谷支店	吉 田	光 一	
志津川支店	吉 田	光 一	(兼務)
南 支 店	村 上	達 也	
松岩支店	菅 原	貴 之	
高田支店	山 田	真理子	
大船渡支店	鈴 木	英 樹	
盛 支 店	鈴 木	英 樹	(兼務)
東新城支店	菅 原		糸

当金庫の営業区域と店舗所在地



営業店のご案内

【通常営業】

- ・本 店 宮城県気仙沼市八日町二丁目4-10 TEL 0226 (22) 6830代
- ・鹿折支店 宮城県気仙沼市新浜町二丁目4-13 TEL " (22) 6950代
- ・内の脇支店 宮城県気仙沼市仲町二丁目2-30 TEL " (22) 6730代
- ・津谷支店 宮城県気仙沼市本吉町津谷新明戸190-1 TEL " (42) 2666代
- ・志津川支店 宮城県本吉郡南三陸町志津川磯の沢117-49 TEL " (46) 2619代
- ・南支店 宮城県気仙沼市田谷12-1 TEL " (23) 6330代
- ・松岩支店 宮城県気仙沼市松崎萱33-14 TEL " (24) 2700代
- ・高田支店 岩手県陸前高田市高田町字馬場103-1 TEL 0192 (54) 2139代
- ・大船渡支店 岩手県大船渡市大船渡町字茶屋前162-3 TEL " (27) 8131代
- ・盛支店 岩手県大船渡市大船渡町字茶屋前162-3 TEL " (27) 4131代
(店舗内店舗)
- ・東新城支店 宮城県気仙沼市東新城二丁目10-1 TEL 0226 (22) 6731代